

県スポ だより NAGANO

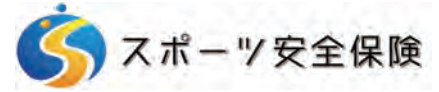
スポーツくじ



県スポだよりはスポーツ振興くじの助成を受けて発行しています



私たちは、「スポハラ」のないスポーツ界を目指します。



特別国民体育大会

燃ゆる感動がごしま国体

天皇杯21位 (前回15位) ・皇后杯16位 (前回13位)

「県スポだより」は、
本会ホームページでもご覧いただけます。



<http://www.nagano-sports.or.jp/tayori/index.html>

CONTENTS

- ・特別国民体育大会 燃ゆる感動がごしま国体 …… 2～6
特別国民体育大会結団式
監督会議及びスポーツ医科学サポート研修会
特別国民体育大会における長野県の総合成績
優勝者からのコメント
- ・スポーツ少年団 …… 7
バレーボール交流大会県大会
北信越ブロックリーダー研究大会
- ・SWANプロジェクト …… 8
15期生選考会
- ・第78回国民スポーツ大会冬季大会開催日程等 …… 8

令和5年(2023年)
11月30日発行

第307号

特別国民体育大会 燃ゆる感動 かごしま国体

国民体育大会の名称で開催される最後の大会となった本年度の国体は、「熱い鼓動 風は南から」のスローガンの下、10月7日(土)～10月17日(火)を中心会期として、鹿児島県において開催されました。水泳競技、バレーボール(ビーチバレーボール)競技、ローイング競技、体操競技(体操、新体操、トランポリン)、レスリング競技、ゴルフ競技は会期前実施競技として、9月16日(土)～9月24日(日)に開催されました。

本県からは、阿部守一団長(長野県スポーツ協会会長)以下総勢564名がこの大会に臨みました。

結団式

総合開会式に先立ち、県選手団結団式が白波スタジアム(鹿児島県立鴨池陸上競技場)で行われました。

まず、県旗が阿部守一団長から、旗手を務めるライフル射撃競技成年女子の砥石真衣選手(㈱日立システムズ)へと授与されました。引き続き、阿部守一団長のあいさつ、北村正博総監督から指示を受けました。続いて全選手を代表して、ライフル射撃競技少年男子の鈴木楓選手(上田東高校)から力強い決意表明がなされ、最後に、応援コール“Let's go NAGANO”で長野県選手団の強い結束がなされました。



県旗授与



阿部守一団長



北村正博総監督



決意表明

燃ゆる感動かごしま国体「監督会議及びスポーツ医科学サポート研修会」開催

特別国民体育大会監督会議及びスポーツ医科学サポート研修会が9月12日(火)、県スポーツ会館で行われました。

「監督会議」では、長野県選手団が発表され、萩原清・副団長(県スポーツ協会副会長)から挨拶がありました。続いて内山了治・県スポーツ協会競技力向上専門委員長から激励のことばをいただき、総監督である北村正博・県スポーツ協会理事長からあいさつをいただきました。そして、選手の活躍を祈念する言葉に応えるように、各競技団体の監督から国体に向けた抱負が述べられました。その後、競技団体を代表して弓道競技の永藤聡監督へ県スポーツ協会から激励品の贈呈があり、最後は“Let's go NAGANO”の応援コールで勢いをつけ、国体に向かうチーム長野が一つになりました。



引き続き行われた「スポーツ医科学サポート研修会」では、(一社)長野県歯科医師会所属、J S P O公認スポーツデンティストの金児晴夫先生を講師にお迎えし、『スポーツマウスガードを使いましょう』をテーマに研修会を行いました。スポーツ選手がマウスガードを使うことの効果についてお話いただきました。マウスガードを使うことにより、スポーツ外傷の軽減や予防、衝撃吸収と分散・顎関節の保護、傷害に対する不安を取り除くなど、スポーツパフォーマンスの向上につながっていくとのお話がありました。また、これからマウスガードを製作する時には市販の製品ではなく、ぜひ歯科医院で歯型を取って製作・調整して欲しいと呼びかけられていました。

特別国民体育大会における総合成績

1 大会概要

	開催地	開催期間	派遣選手団	大会成績			
				男女総合(天皇杯)		女子総合(皇后杯)	
				得点	順位	得点	順位
スケート競技会	青森県 八戸市 南部町	R5. 1. 28~2. 5	98名	162.0 (参加点10含)	2位 (前回1位)	101.0 (参加点10含)	1位 (前回1位)
アイスホッケー競技会				40.0 (参加点10含)	5位 (前回11位)	-	-
スキー競技会	岩手県 八幡平市	R5. 2. 17~20	108名	159.0 (参加点10含)	2位 (前回2位)	64.5 (参加点10含)	1位 (前回2位)
特別国民体育大会冬季大会終了時点			206名	361.0 (参加点30含)	2位 (前回2位)	165.5 (参加点20含)	1位 (前回1位)
本大会	鹿児島県 鹿児島市他	R5. 10. 5~17	564名	686.0 (参加点370含)	37位 (前回34位)	495.0 (参加点340含)	31位 (前回24位)
特別国民体育大会			770名	1047.0	21位 (前回15位)	660.5	16位 (前回13位)

2 最近の総合成績の推移

	男女総合(天皇杯)		女子総合(皇后杯)	
	獲得点	順位	獲得点	順位
特別大会	1047.0	21	660.5	16
77回大会	1152.5	15	703.0	13
76回大会	本大会が中止のため空位			
75回大会	本大会がR5へ延期のため空位			
74回大会	1090.0	16	655.5	14
73回大会	1233.5	13	731.5	11
72回大会	1057.5	18	606.0	19

3 競技別入賞者数 (下段は少年の部で内数)

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	計	前回
スケート・アイスホッケー	5	5	3	5	5	5	1	3	32	35
	5	5	2	2	2	3	0	1	20	20
スキー	4	8	1	3	4	4	2	6	32	中止
	0	5	1	2	1	3	0	3	15	中止
本大会	4	5	10	3	7	6	8	5	48	57
	1	2	3	1	5	2	4	2	20	30
合計	13	18	14	11	16	15	11	14	112	67
	6	12	6	5	8	8	4	6	55	35

4 男女総合(天皇杯)・女子総合(皇后杯)成績

男女総合(天皇杯)									女子総合(皇后杯)								
順位	都道府県	得点	本大会順位	順位	都道府県	得点	本大会順位	順位	都道府県	得点	本大会順位	順位	都道府県	得点	本大会順位		
1	東京	2474.5	1位	25	山口	960.0	22位	1	東京	1420.5	1位	25	富山	576.0	23位		
2	鹿児島	2161.25	2位	26	群馬	946.0	31位	2	鹿児島	1079.75	2位	26	広島	573.0	22位		
3	大阪	1797.0	3位	27	宮崎	942.5	24位	3	大阪	1020.5	3位	27	茨城	536.5	29位		
4	愛知	1663.25	4位	28	石川	931.0	26位	4	埼玉	932.0	4位	28	香川	533.25	26位		
5	埼玉	1613.0	5位	29	香川	887.8	27位	5	兵庫	917.0	7位	29	山口	531.5	25位		
6	神奈川	1535.5	6位	30	宮城	862.5	30位	6	愛知	908.25	5位	30	愛媛	529.0	30位		
7	福岡	1456.5	9位	31	奈良	821.5	28位	7	千葉	847.0	6位	31	新潟	524.0	32位		
8	千葉	1439.0	7位	32	和歌山	818.0	29位	8	京都	845.0	8位	32	和歌山	521.0	27位		
9	京都	1436.5	10位	33	岩手	808.5	39位	9	岐阜	822.0	9位	33	宮城	515.0	33位		
10	兵庫	1412.0	12位	34	山梨	796.5	35位	10	福岡	798.5	11位	34	長崎	510.5	28位		
11	佐賀	1412.0	8位	35	熊本	794.5	32位	11	福井	781.5	10位	35	岩手	508.0	39位		
12	北海道	1365.0	25位	36	新潟	781.5	40位	12	神奈川	757.0	12位	36	青森	506.0	38位		
13	岐阜	1350.0	11位	37	富山	773.5	38位	13	佐賀	708.5	13位	37	熊本	476.0	36位		
14	福井	1286.0	13位	38	沖縄	757.0	34位	14	三重	684.5	14位	38	山形	474.5	41位		
15	三重	1274.5	14位	39	長崎	752.0	33位	15	滋賀	669.5	15位	39	奈良	474.5	34位		
16	栃木	1225.5	16位	40	青森	751.5	46位	16	長野	660.5	31位	40	沖縄	460.0	37位		
17	滋賀	1196.0	15位	41	秋田	745.5	44位	17	岡山	656.5	17位	41	秋田	447.5	45位		
18	大分	1091.5	17位	42	福島	728.8	36位	18	大分	638.0	16位	42	山梨	443.5	42位		
19	静岡	1065.5	18位	43	山形	716.5	47位	19	栃木	636.5	19位	43	鳥取	435.5	40位		
20	岡山	1060.0	19位	44	高知	672.5	41位	20	静岡	627.0	18位	44	福島	430.25	43位		
21	長野	1047.0	37位	45	鳥取	655.5	42位	21	北海道	617.0	35位	45	徳島	397.0	44位		
22	茨城	997.0	21位	46	島根	630.5	43位	22	群馬	594.0	24位	46	島根	387.5	46位		
23	広島	995.5	20位	47	徳島	616.0	45位	23	宮崎	584.5	21位	47	高知	368.0	47位		
24	愛媛	974.5	23位					24	石川	582.5	20位						

5 本大会入賞者

順位	競技	種目	種別	氏名	所属	記録	得点
1	陸上競技	成年少年共通 4×100m R	成年男子	福澤 耀明	東海大学	39秒29	8
				デーデーブルーノ	セイコー		
	鈴木 慎吾	東海大学付属諏訪高校					
	丸山 竜平	長野日本大学高校					
弓道	近的	成年女子	中島 冬萌	松本家畜保健衛生所	24		
			蟹澤 絢音	榑北澤電気製作所			
馬術	トップスコア	成年男子	佐藤 賢希	明松寺馬事公苑	1400点	8	
	スピードアンドハンデネス	少年	佐々木真平	新渡戸文化高校	51.91	8	
2	陸上競技	円盤投	少年女子B	北沢 真輝	松本国際高校	38m63	7
		三段跳	成年男子	中山 昂平	渡辺パイプ	16m10	7
	400m H	成年女子	南澤 明音	松本土建	59秒42	7	
	レスリング	フリースタイル61kg級	成年男子	佐々木風雅	日本大学	7	7
馬術	ダービー	少年	佐々木真平	新渡戸文化高校	39.19	7	
3	フェンシング	フルーレ	少年男子	小池悠太郎	伊那北高校	18	18
				遠藤 雅虎	箕輪進修高校		
	弓道	遠的	成年男子	有賀 尚迪	上伊那農業高校		
				岩村 拓生	榑JMC		
水泳(競泳)	50m自由形	成年女子	蟹澤 史弥	榑フルキャストホールディングス	25秒81	6	
馬術	スピードアンドハンデネス	成年男子	今牧まりあ	早稲田大学	66.26	6	
カヌー	カヤックシングル500m	成年女子	細見 茉弥	長野県競技力向上対策本部	2分1秒141	6	
	カヤックシングル200m	成年女子	細見 茉弥	長野県競技力向上対策本部	44秒838	6	
レスリング	フリースタイル65kg級	少年男子	倉崎 暖	上田西高校	5.5	5.5	
	グレコローマン60kg級	成年男子	曾根敬次郎	専修大学	5.5	5.5	
	グレコローマン97kg級	成年男子	塩川 貫太	小諸市立水明小学校教員	5.5	5.5	
4	柔道		女子	美齊津楓雅	小諸商業高校	25	
				納庄 千寿	佐久長聖高校		
				伊藤 南風	環太平洋大学		
				白金 未桜	佐久長聖高校		
水泳(競泳)	100m平泳ぎ	少年女子B	榑原 寧音	中川村中川中学校	1分10秒38	5	
自転車	スクラッチ	女子	大蔵こころ	早稲田大学	5	5	
5	バスケットボール		少年男子				12.5
	水泳(アーティスティックスイミング)	デュエット	少年女子	古志野 日菜子	篠ノ井高校	385.0134	12
	陸上競技	走幅跳	成年男子	久世 柚季	市立長野高校	7m87	4
	水泳(競泳)	100m平泳ぎ	少年男子B	山浦 溪斗	勝浦ゴルフ倶楽部	1分3秒81	4
	馬術	リレー	少年	堀内 晴翔	長野市立川中島中学校	70.94	4
				須江理莉香	佐久長聖高校		
	レスリング	フリースタイル65kg級	成年男子	小林 咲心	長野商業高校	2.5	2.5
レスリング	フリースタイル92kg級	少年男子	井出 光星	自衛隊体育学校	2.5	2.5	
6	ローイング	舵手つきオドルブル	成年女子	浅野 称志	上田西高校	3分43秒13	15
				榑 咲良	長野県立大学職員		
				武井 愛奈	早稲田大学		
	スポーツクライミング	ボルダリング	成年女子	野村明日香	東北大学	9	
				小野紗耶果	早稲田大学		
	陸上競技	5000W	成年女子	黒澤 美月	日本体育大学	22分58秒40	3
陸上競技	100m	少年男子B	三森 里子	エッジアンドソファ	10秒75	3	
ローイング	シングルスカル	少年男子	中嶋 諒	神奈川大学	3分43秒02	3	
ライフル射撃	50mライフル伏射	成年女子	中村 綾花	日本体育大学	615.6点	3	
7/1	バレーボール	6人制	少年男子	丸山 竜平	長野日本大学高校	7.5	7.5
7	弓道	近的	成年男子	砥石 真衣	榑日立システムズ	6	
				岩村 拓生	榑JMC		
	陸上競技	3000m	少年女子A	蟹澤 史弥	榑フルキャストホールディングス	9分16秒94	2
		800m	成年女子	窪田 舞	長野東高校	2分7秒61	2
	水泳(競泳)	200m個人メドレー	成年女子	内山 成美	アイ・エス・シー	2分17秒75	2
	ローイング	シングルスカル	少年女子	谷口 文菜	東洋大学	4分4秒62	2
	ウェイトリフティング	73kg級クリーン&ジャーク	少年男子	小松 国穂	岡谷南高校	2	2
ライフル射撃	50mライフル三姿勢	成年女子	太田 千翔	松商学園	578-24X	2	
8	体操(新体操)	少年女子総合	少年女子	赤羽陽菜子	飯田女子高校	48.4125点	5
				立石 心愛	伊那西高校		
				山田 瑛羽	飯田女子高校		
				峰廣さくら	伊那西高校		
弓道	遠的	成年女子	幡野 桔梗	伊那西高校	3		
			中島 冬萌	松本家畜保健衛生所			
スポーツクライミング	ボルダリング	少年女子	蟹澤 絢音	榑北澤電気製作所	3		
			藤澤 敏恵	新光電気工業(株)			
自転車	個人ロード	成年男子	佐藤 伊吹	塩尻市立丘中学校	2時間39分54秒	1	
	個人ロード	女子	徳嵩 悠乃	塩尻市立丘中学校	1時間14分58秒	1	
				山田 拓海	早稲田大学		
				大蔵こころ	早稲田大学		

かごしま国体優勝者

陸上競技 成年少年男子共通 4×100mリレー

1走 福澤耀明選手 (東海大学)

この度、鹿児島国体成年少年共通4×100Rで1走を走らせていただきました。

予選、準決勝では自分の思うような走りができず、1走からの流れを作ることができませんでした。しかし、決勝で1番外のレーンを走ることにになり、前に人がいないことと外レーンでコーナーが緩いことから、自分の走りに集中でき、決勝では1番いい走りで行くことができたと思います。

今回リレーを組んで頂いた仲間たちは、日本のトップで活躍する選手や今大会でも準決勝、決勝で勝負する実力のある仲間たちでした。

自分は成年の中ではまだまだ実力不足であるので、来年の国体では、日本のトップで戦えるだけの選手になり、チームを引っ張っていけるような選手になりたいと思います。

2走 テーデーブルーノ選手 (セイコー)

この度、鹿児島国体4×100m Rの2走を務めさせていただきました。

今回の鹿児島国体では、シーズンを通して良くない結果が続く中でも、県の代表に選出していただき、今年の後半シーズンの大きな目標の一つとしていました。元々私はリレーを走る際に、自分のためにも一番いいイメージを持ち、来年のパリオリンピックに向けてのきっかけが掴めればと思い臨みました。

レースでは予選から1着で進む事ができ、良いスタートが切れたと思いますが、準決勝ではあまり良い形で動く事ができず、不甲斐なさや集中力の足りなさを実感しました。決勝ではリレーの3本を通して一番良い感覚がアップ中にも現れた為、自信を持って臨む事ができ、リレーメンバー達と集中しつつ楽しみながら競技に臨めてた結果、優勝という形で終わったのが良かったかと思えます。

リレーメンバーでは最年長で、まだまだ至らない部分も多く、ご心配をおかけしてしまうことも多いですが、チームの笑顔に貢献する事と結果を残す事ができ、ホッとしています。

来年はオリンピックもあり自分の集大成として競技人生において大切な時期になると思っています。今回の国体を通してまたひとつ成長をし、これからも競技に臨みたいと思います。

3走 鈴木慎吾選手 (東海大諏訪高校)

今回4×100Rの3走を務めさせていただきました。

まずは素直に優勝出来たことをとても嬉しく思っています。自分の走りの感想としては、最終日ではありましたが、疲労感もなくとも体の状態がよく、レース本番でも予選、準決勝に比べ、いい走りをする事が出来て、また、個人種目の悔しさがあったので、それを思いっきりぶつけるように走ったので、2つの相乗効果で自分でも納得のいく走りできてよかったです。

また、僕は今までリレー競技で全国大会の経験がなく、あともう一個順位が良ければとか、あと0.1秒のところまで、全国を何回も逃しました。

中学生の時組んだ県選抜リレーも予選敗退で、悔しさのあり続ける種目でもあったので、今回その思いを素晴らしい仲間とはらすことができ本当に嬉しかったです。

そして、今後は個人種目でもっと全国で戦えるように初心にもどり、地道に頑張ります。

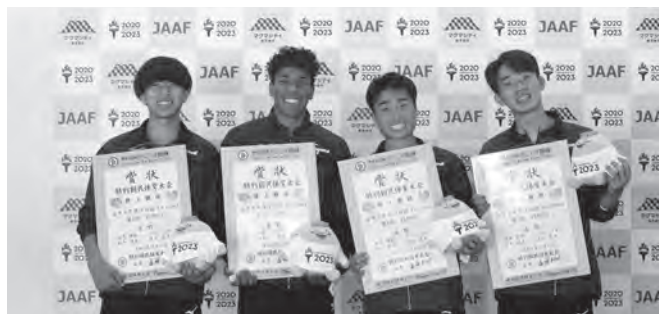
ご声援ありがとうございました。

4走 丸山竜平選手 (長野日大高校)

今回成年少年共通4×100メートルリレーの4走を務めさせていただきました、優勝をすることができました。

リレーは予選、準決勝とラウンドがあり、どちらも落ち着いて次のラウンドに進むことができました。ですが、この2レースは他の県の成年選手に意識がいきってしまい、自分らしい走りできていませんでした。そのような中でも、決勝では、チームの先輩方からお声をかけていただき、それを力に変えて自分らしい走りできたのだと思います。

応援してくださったチームメイト、そして指導していただいた先生方に感謝いたします。本当にありがとうございました。



左から：福澤耀明選手、デーデーブルーノ選手、鈴木慎吾選手、丸山竜平選手



馬術競技

少年 スピード&ハンディネス 佐々木真平 選手 (新渡戸文化高校)

今回、鹿児島国民体育大会において、長野県代表として出場してもらい、少年スピード&ハンディネス競技で優勝することができました。

初めて国体に出場させていただき、良い結果を出せるか心配でしたが、まわりの方々の応援など、仲間達のサポートや先生方の教えがあり、このような結果が出せたと思います。この結果は個人だけのものではなく、頑張ってくれた黒姫や長野県チームのみんなで勝ち取れた優勝だと思っています。

黒姫は自分より経験が多いベテランの馬です。黒姫を信じ、助け合い、より良い走行ができました。また、今回は黒姫からたくさんの経験や教を学ぶことができました。心から感謝しています。

この国体での結果を糧に、これから先も気を抜かず色々な経験を積み、来年も長野県に貢献できるよう頑張っていこうと思います。

本当に今回協力してくださった皆様ありがとうございました。



成年男子 トップスコア 佐藤賢希選手 (明松寺馬事公苑)

2023年燃ゆる感動かごしま国体において、兀地号(ごっちごう)と共に成年男子トップスコア競技とスピードアンドハンディネス競技に出場させていただきました。結果はトップスコア競技で優勝、スピードアンドハンディネス競技では3位入賞と満足のいく結果を得ることができました。



今回は鹿児島県霧島市までのとても長い輸送でした。それを乗り越え、最大のパフォーマンスしてくれた愛馬に大変感謝しております。

また今回は初めて監督としての参加でもありました。指導者としてまだまだ至らなさを感じましたが、そんな中、佐々木真平選手が長野県少年代表としては10数年ぶりに少年スピードアンドハンディネス競技において個人優勝を果たしてくれました。自身の優勝より嬉しく思ったと同時に、これまでの長野県の強化の積み重ねが実ったことに深い感謝の気持ちが湧きました。

今回で国体という名称での開催は最後とのこと。一つの時代の節目となります。私も微力ではございますが、少しでも長野県に貢献できるように精進したいと思います。

最後に日々、ご協力、ご支援を頂く皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

弓道競技

成年女子 近的

中島冬萌 選手

この度、チームの一員として特別国体に参加し、優勝を経験できたことを嬉しく思います。そして技術面、精神面で長期にわたり全面的にサポートくださった先生方、一緒に練習し、いつも声をかけてくださった皆様に改めて感謝致します。

本国体出場は高校時代からの目標で、選手に選ばれた時は身が引き締まる思いでした。試合では常に良いイメージを持って臨むことができ、自分の中で大きな自信となりました。また、同チームの2選手の頼もしい姿に勇気づけられ、それが今回の結果につながったと思います。

藤澤敏恵 選手

2019年遠的3位決定戦、33対31で東京に負け4位で終わった茨城国体。自分が外した1本が3点に入れば勝つのに……。負けて終わったのが悔しくて、次の鹿児島国体も絶対に選手になって鹿児島で勝つんだ!! そう心に決め、鹿児島国体には特別な思いでいました。あの悔しい思いから4年経った2023年、県代表に選んでいただき北信越国体突破、念願の鹿児島国体に駒を進めることができました。そして近的予選1位通過、決勝トーナメントでは自分を信じ、仲間を信じて1本ずつ引いた結果が優勝に結び付けました。最後にこれまで指導してくださった監督、コーチ、強化部の先生方、そして支援して下さった全ての皆さんに感謝致します。

蟹澤絢音 選手

3年前コロナウイルスの影響で延期になり、今年無事開催された事大変うれしく思います。

今大会では遠的8位、近的では優勝することができました。

私自身ブロック予選前に新型コロナウイルスに感染し、筋力と体力が著しく低下してしまい選手続行できるか不安な状態のまま、ブロック予選を迎えました。

結果的に仲間に支えてもらいなんとか予選通過を果たし、念願の本国体へコマを進める事が出来ました。

本国体では遠近両方予選通過し、近的は初戦から競射となりましたが何とか勝ち進むことが出来ました。

そこからはまさに無我夢中、気がつけば準決勝で開催県の鹿児島を破り決勝戦へ進んでいました。決勝戦では三重県と対決し仲間の支えもあり長野県初優勝を果たすことが出来ました。夢中で弓を引くあの感覚は今でも頭から離れません。

最後に日々指導して下さった先生、一緒に練習してくれる仲間、支えてくれる家族すべての方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。



左から：
中島冬萌 選手
蟹澤絢音 選手
藤澤敏恵 選手



スポーツ少年団

nagano
junior sports
clubs association

第21回 全国スポーツ少年団バレーボール交流大会県大会

【長野県大会】

9月18日(祝月)小布施町で、第21回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会が開催されました。

女子16チーム、男子8チームの県内4地区の代表

が熱戦を繰り広げ、女子は若穂JVCが優勝し、来年3月に宮城県で開催される全国大会に出場します。

男子は穂高キッズバレーボールクラブが優勝し、11月11日(土)～12日(日)新潟県長岡市で開催された第43回北信越ブロックスポーツ少年団競技別交流大会に出場し、第3位となりました。



【大会結果】

長野県大会

男子	
優勝	穂高キッズバレーボールクラブ (安曇野市)
準優勝	三水ジュニア (飯綱町)
3位	塩田VBC (上田市) 松本マーヴェラス鎌田 (松本市)
女子	
優勝	若穂JVC (長野市)
準優勝	小布施 (小布施町)
3位	豊科JVC (安曇野市) チーム岡谷N.V RADIANCE (岡谷市)

第43回北信越ブロックスポーツ少年団競技別交流大会

順位	県名	チーム名
第1位	福井県	服間男子ジュニアバレーボールクラブ
第2位	富山県	桜井男子バレーボールスポーツ少年団
第3位	長野県	穂高キッズバレーボールクラブ
第3位	新潟県	菅谷JVCスポーツ少年団
敢闘賞	石川県	羽咋ジュニアバレーボールクラブ男子
敢闘賞	新潟県	越路JVCスポーツ少年団

北信越ブロックリーダー研究大会開催



北信越ブロックリーダー研究大会が10月21日(土)～22日(日)に長野市のアソビーバナガノパークで開催されました。

北信越5県から指導者やリーダー等44名が参加し、日独同時交流の事業参加や各県のリーダー会の活動報告を行ったほか、ハイキングやレクリエーションの立案、実践をして交流し、リーダーのスキルを高める機会となりました。

公益財団法人 長野県スポーツ協会

パートナー企業・団体の皆様

PLATINUM PARTNERS
プラチナパートナー

HOKUTO ホクト株式会社

GOLD PARTNERS
ゴールドパートナー

MANATEC 株式会社 マナテック

GOLD PARTNERS
ゴールドパートナー

ライオンズクラブ国際協会334-E地区

SILVER PARTNERS
シルバーパートナー

総合印刷センター
株式会社 **信光社**



SWAN

プロジェクト

Superb Winter Athlete NAGANO

15期生選考会

未来の冬季オリンピックメダリストの育成をめざすSWANプロジェクトの15期生の第1次選考会が10月21日(土)に、第2次選考会が11月11日(土)に長野市東和田の長野運動公園で行われました。

第2次選考会では、1次を通過した受検生たちが真剣な表情で面接に臨んだほか、立ち5段とびやバランステストなど4つの実技測定に一生懸命取り組みました。

選考会合格者は、11月25日(土)にエムウェーブで行われる開講式を経て、15期生としてスタートを切りました。



第78回国民スポーツ大会冬季大会開催日程等

スケート競技・アイスホッケー競技 令和6年1月27日(土)～2月3日(土)

競 技		会 場	
開 始 式	北海道	苫小牧市	苫小牧市民会館
表 彰 式 (ス ケ ー ト)			ハイランドスポーツセンター
表 彰 式 (ア イ ス ホ ッ ケ ー)			nepiaアイスアリーナ
ス ケ ー ト 競 技			スピード
	ショートトラック	新ときわスケートセンター	
	フィギュア	nepiaアイスアリーナ	
ア イ ス ホ ッ ケ ー 競 技	少 年 の 部	北海道	nepiaアイスアリーナ
			ダイナックス 沼ノ端アイスアリーナ
	成 年 の 部		新ときわスケートセンター
			nepiaアイスアリーナ
			ダイナックス 沼ノ端アイスアリーナ
			新ときわスケートセンター

スキー競技 令和6年2月21日(水)～24日(土)

競 技		会 場	
開 始 式	山形県	山形市	やまぎん県民ホール(山形県総合文化芸術館)
表 彰 式			山形テルサ 「テルサホール」
ジャイアントスラローム		最上町	最上町赤倉温泉スキー場
クロスカントリー		上山市	上山・坊平高原クロスカントリー競技場
スペシャルジャンプ		山形市	山形市蔵王ジャンプ台 (アリオンテック蔵王ジャンツェ)
コンバインド		山形市・上山市	上山・坊平高原クロスカントリー競技場
	ジャンプ		
クロスカントリー			